



医療法人



健育会グループ

大泉学園複合施設

介護老人保健施設

ライフサポートねりま



私達は、職員の笑顔とともに、
卓越したリハビリテーション医療と心温まるホスピタリティを提供し、
早期の在宅復帰と社会参加を実践することで、地域貢献を進めます。

特徴 1 練馬区の地域包括ケアモデルの中核を担うことを目指した病院・施設

特徴 2 病院と介護老人保健施設の複合施設として、
専門的な医療・看護・介護サービスを総合的に提供

特徴 3 患者様の能力を最大限に引き出す「攻めのリハビリ」を実施



理事長のご挨拶



医療法人社団 健育会

理事長

竹川 節男 *Setsuo Takekawa*

Profile

昭和30年生まれ。昭和56年独協医科大学卒業。慶應義塾大学病院にて研修医、専修医過程終了、医学博士号授位。平成7年医療法人社団 健育会理事長に就任。慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科 特任教授、獨協医科大学医学部 特任教授を兼任。

練馬区の皆様が、健康で明るい未来を過ごして頂けるよう全力を尽くします。

医療法人健育会グループは1953年、板橋区に竹川病院を開設したことにはじまり、現在では8病院・2クリニック・13介護施設・47介護事業所を有しております。その中でもこの大泉学園複合施設には、同じ建物の中に病院、介護老人保健施設、訪問看護、通所リハビリテーション、訪問リハビリテーション、居宅介護支援事業所の機能を有する都内でもまだ数少ない複合施設です。またこの建物は、地域の皆様との交流の場ともなるガーデンを配置するなど、地域とのコミュニケーションを想定して設計されています。ねりま健育会病院の院長には、脳神経外科医であり、脳外科から脳リハビリテーション医に転向され「攻めのリハビリ」を謳われている酒向正春医師が就任いたします。運営においても、複合施設間はもとより、地域医療機関・介護施設と密に連携しながら、専門的な医療・看護・介護サービスを総合的に提供し、練馬区の皆様の健康な暮らしを支えてまいります。

ねりま健育会病院 院長のご挨拶



医学博士

酒向 正春 *Masaharu Seikoh*

Profile

ねりま健育会病院 院長
回復期リハビリテーションセンター長
デンマーク国立オーフス大学 脳神経病態生理学研究所 客員教授
日本脳神経外科学会 専門医 評議員
日本脳卒中学会 専門医 評議員
日本リハビリテーション医学会 専門医 指導責任者
日本脳循環代謝学会 評議員
日本脳ドック学会 評議員

患者さんの能力を最大限に引き出す「攻めのリハビリ」を実施します。

ねりま健育会病院のリハビリテーションはチーム医療とホスピタリティで進めます。看護師、介護士が患者さんの生活をしっかりと支え、医師が原疾患と全身状態を管理し、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、歯科衛生士、栄養士、ソーシャルワーカーとともに「攻めのリハビリテーション」を展開します。「攻めのリハビリテーション」には、職員の笑顔とともに、卓越した治癒力、チーム医療への教育力、まだ解明されていない治療への研究力が必要です。各職種の指導研修体制は高い専門性が身につくように整える一方で、私達は職員が元気で健やかに働くことができる環境が患者さんを回復させると考えています。そして、アジア諸国との医療関係者のリハビリテーション教育研修指導の一助も本施設で担い、地域貢献のみにとどまらず、大泉学園から世界貢献を実践いたします。



卓越したリハビリテーション医療 心温まるホスピタリティ

大泉学園複合施設は、回復期リハビリテーションセンター（ねりま健育会病院）、介護老人保健施設（ライフサポートねりま）、訪問看護、通所リハビリテーション、訪問リハビリテーション、居宅介護支援事業所の機能を有します。

地域住民の皆様が住み慣れた環境で、安心、安全、快適に生活を継続できるように、卓越したリハビリテーション医療と心温まるホスピタリティを提供し、急性期・回復期・慢性期の地域医療介護連携と社会参加や社会貢献できる街づくりを支援することで地域貢献を進めます。特に、在宅生活においては、自宅に閉じこもらないように、地域資源を利用することで、太陽を浴びながら屋外を歩き、人と楽しく会話し交流でき、その人に合った役割を実感できる活動を支援します。

春五 向醸



看護部メッセージ

看護部門では多くのスタッフのアイデアを駆使して皆様の生活の再建に努めます。単に病気や障害の看護ではなく、患者さん、ご家族と一緒にになってより良い生活、楽しみのある生活を目指します。

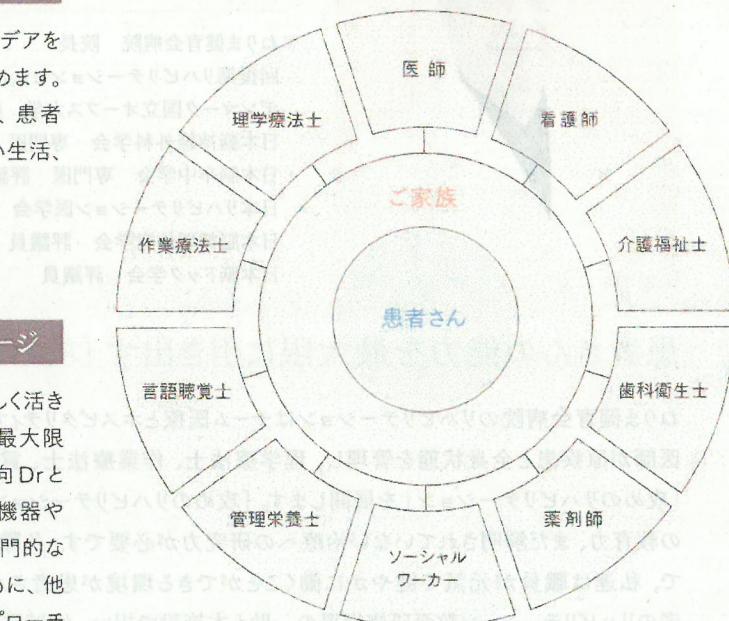
看護部 伊藤 寛次



リハビリテーション部メッセージ

患者さんやご利用者が、その人らしく活き活きと生活していくよう、能力を最大限引き出す「攻めのリハビリ」を酒向Drとともに実践します。最新のリハビリ機器や治療技術も積極的に取り入れて専門的なリハビリテーションを提供するとともに、他職種とも連携して最高のチームアプローチを実施していきます。

リハビリテーション部 二瓶 太志



ねりま健育会病院

ねりま健育会病院



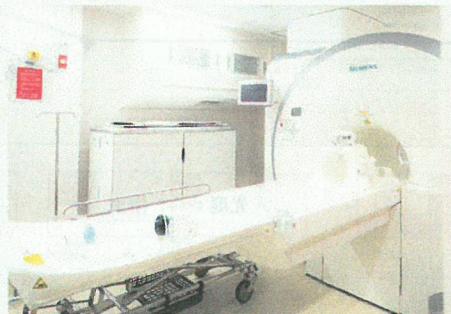
病室

床や床頭台などナチュラルな木目調で統一し、生活の場として落ち着いた雰囲気の病室です。



浴室

可動する浴槽や手すりを採用し、入院中からご自宅環境を想定して動作支援していきます。重症患者さんも浴槽に入って頂けるよう、介助用リフトも完備しています。



画像診断

シーメンス社のESSENZA Evo (1.5T) MRI、16列X線CT装置SOMATOM Scope CTを導入し、脳画像診断等に必要な高画質画像、フレキシブルな検査が可能です。



嚥下に特化した電動ベッド

重症患者さんの嚥下障害へのリハビリ実施のため、ベッド上で適切な姿勢を保つことができるベッドを各病棟に導入しています。



リハビリ室

最新のリハビリテーション機器を揃え、様々な患者さんに対して「攻めのリハビリテーション」を実施していきます。



キッチン

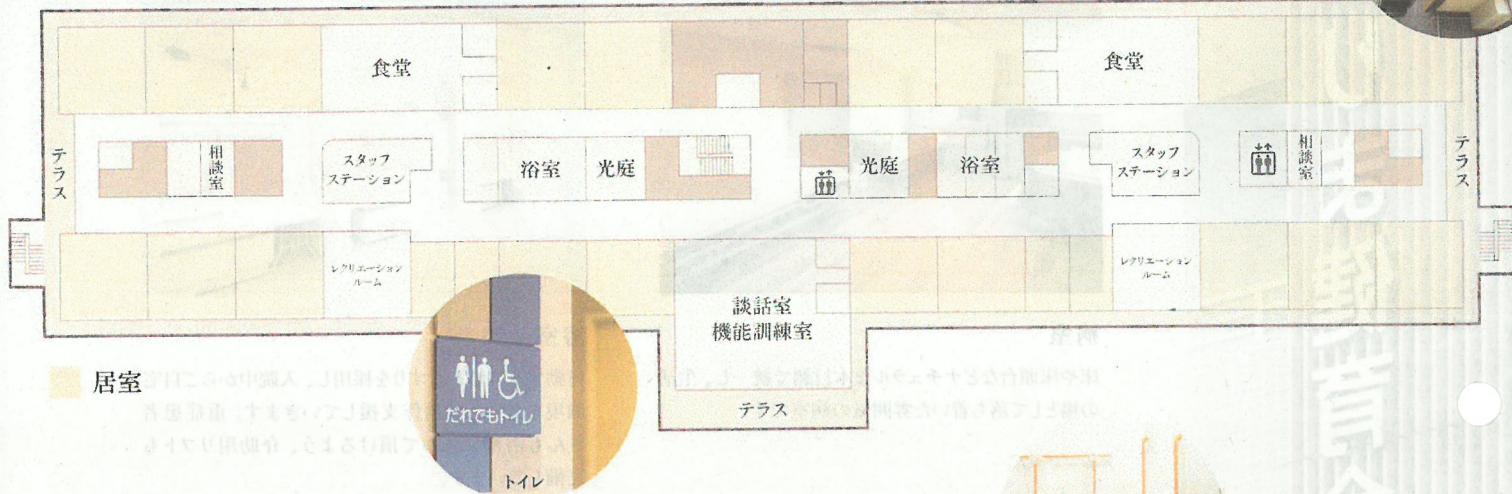
リハビリ室の中央にアイランドキッチンを設置しています。ガーデンを一望できる明るい環境で、調理練習を実施することができます。

大泉学園複合施設

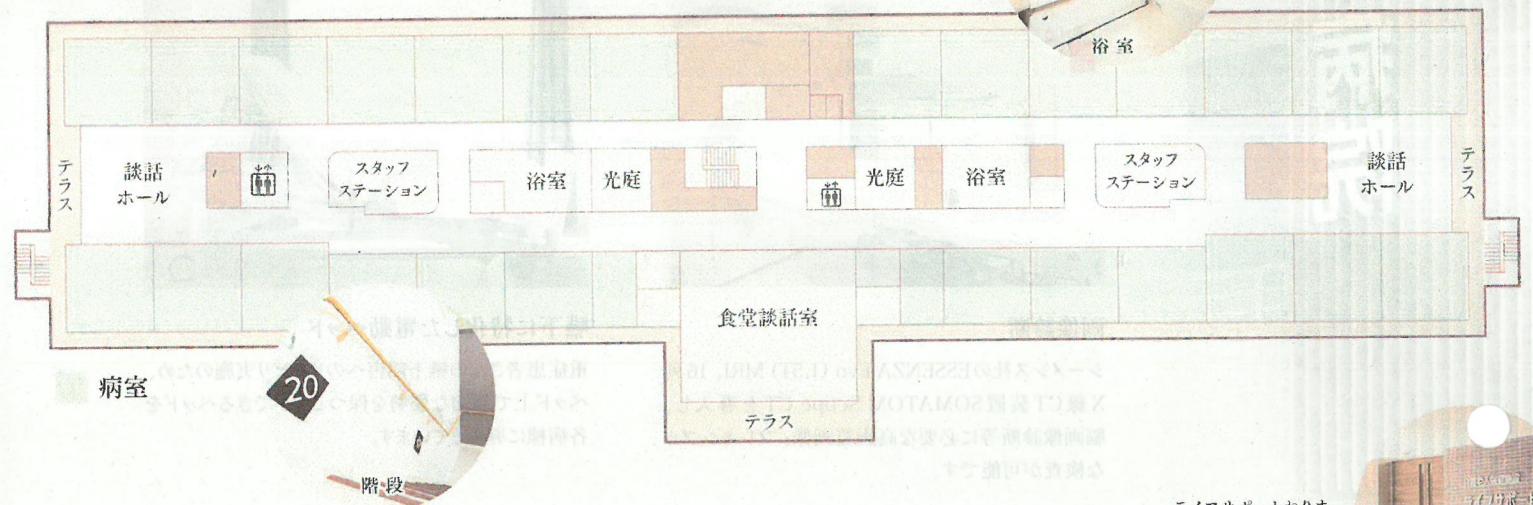
FLOOR GUIDE

フロアガイド

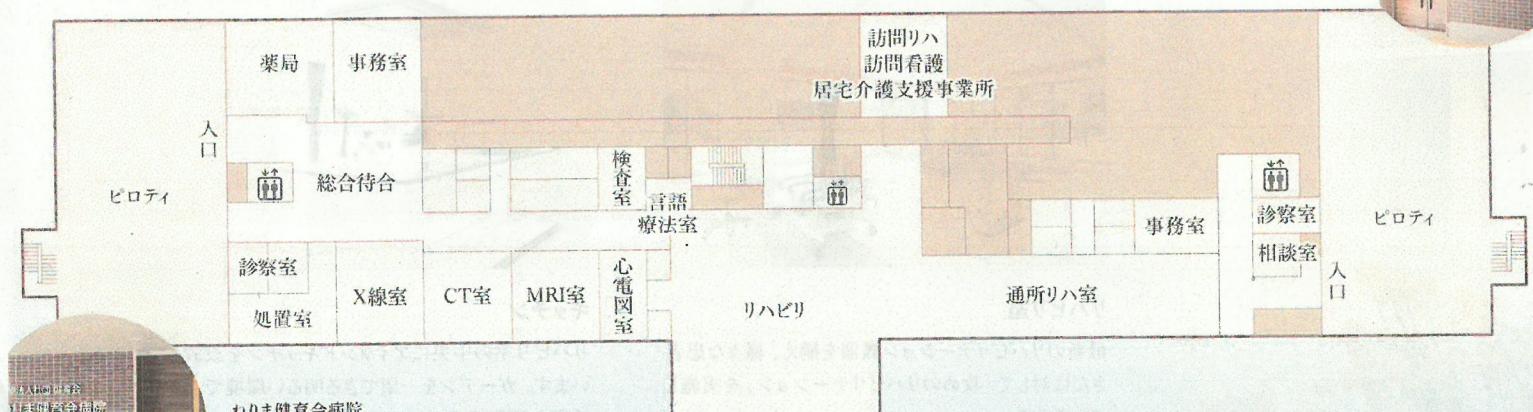
3F 居室フロア



2F 病室フロア



1F 診療リハビリフロア



ライフサポートねりま



機能訓練室

居室と同フロアに機能訓練室を設置しています。セラピストの専門的なリハビリを受けることができます。



廊下

1周160メートルあり歩行練習にも使用可能です。2.5m間隔でラインを入れてあり、生活リハビリや自主トレーニングの際に距離が分かり易いように工夫しています。



車椅子や歩行器

車椅子や歩行器は個々の対象者の状態や能力に合わせてレンタルで対応していきます。



ガーデン

四季折々の花や果実の鑑賞、散歩ができます。リハビリや入所生活において癒しとなったり、気分転換が可能です。

施設概要

所 在 地： 東京都練馬区大泉学園7丁目3番28号

敷地・建物概要： 敷地面積：6,888.96 m² 建築面積：2,746.78 m²
延床面積：6,838.60 m²

運 営： 医療法人社団 健育会

病 院： 病床 100床（回復期リハビリテーション）

介護老人保健施設： 定員 80名

その他の事業： 通所リハビリテーション、訪問看護ST、
訪問リハビリテーション、居宅介護支援事業所

ライフサポートねりま

医療施設

- ① 竹川病院
- ② 熱川温泉病院
- ③ 西伊豆健育会病院
- ④ 石巻健育会病院
- ⑤ 石川島記念病院
- ⑥ 心臓病センター
- ⑦ いわき湯本病院
- ⑧ 花川病院
- ⑨ ねりま健育会病院
- ⑩ 土肥クリニック
- 茅ヶ崎
セントラルクリニック

7
13 18 21

4 12

1 5 8 16 17 19 20 22
2 3 10 11 14 15

介護施設

- ⑪ 介護老人保健施設 しおさい
- ⑫ 介護老人保健施設 しおん
- ⑬ 介護老人保健施設 オアシス21
- ⑭ 介護付有料老人ホーム ライフケアガーデン熱川
- ⑮ 介護付有料老人ホーム ライフケアガーデン湘南
- ⑯ 特別養護老人ホーム ケアポート板橋
- ⑰ グループホーム かもめの家
- ⑱ グループホーム 延齡草
- ⑲ 介護老人保健施設 ライフサポートひなた
- ⑳ ケアセンターけやき
- ㉑ サービス付き 高齢者向け住宅 花びりか
- ㉒ 介護老人保健施設 ライフサポートねりま



回復期リハビリテーションセンター

ねりま健育会病院
tel. 03-5935-6102

介護老人保健施設

ライフサポートねりま
tel. 03-5935-6713

居宅介護支援事業所 tel. 03-5935-7647

訪問看護 tel. 03-5935-7645

訪問リハビリテーション tel. 03-5935-7646